

基本的な感染症予防の徹底をしましょう

新型コロナウイルスの影響で、日本全国の学校が休校になった去年の3月から1年が経ちました。それから1年間、日常生活やさまざまな活動で感染症予防のための対策を行ってきましたが、去年の自分と今の自分を比べてみましょう。コロナウイルスは、誰にでも感染する可能性があります。油断せず、一人ひとりができることをもう一度確認し、その対策をしっかりと行いましょう。

- ① こまめに手洗い・うがいをしましょう。
- ② バランスの良い食事で栄養を十分に取りましょう。
- ③ 十分な睡眠・休養を取りましょう。
- ④ できるだけ、人混みの多い場所は避けるようにしましょう。
- ⑤ 他の人にうつさないために、咳エチケットを守りましょう。

※咳エチケット：「マスクの着用」「ティッシュやハンカチ、袖で口・鼻を覆う。」

保護者の方へ 登校前の健康観察をお願いします

登校後すぐに体調不良を訴える生徒がいます。感染症対策のため、せっかく登校してきても、すぐに早退となってしまう場合もあります。

感染症の流行を防ぐには、初期症状のサインを見逃さないことが大切です。登校前に様子が少し違うと感じたら、無理をせずご自宅で様子を見ていただきますようお願いいたします。



インフルエンザと診断されたら…

出席停止となりますので、診断されたら学校に必ずお知らせください。治って登校するときには、主治医の先生に「**意見書**」を記入していただき、登校する初日の朝に必ず担任の先生に提出してください。

保護者の方へ

今年度から、出席停止で学校を欠席した場合、その疾患によって「意見書」か「登校届」を学校へ提出していただくことになりました。用紙は学校ではなく、小山地区医師会会員の病院で発行していただけます。